

倫 理 審 査 申 請 書

平成 24 年 3 月 7 日

川崎医科大学・同附属病院
倫 理 委 員 会 委 員 長 殿申 請 者 (主任研究者)
所 属 分子生物学 1
職 名 教授
受 講 番 号 10-0002
氏 名 濃 野 勉 印

※受付番号 _____

	所属長氏名	濃野 勉 印
1 審査対象：	実施計画	
2 審査区分：	A. 疫学研究 B. 観察研究 C. 介入研究（侵襲無） D. 介入研究（侵襲有） E. ヒトゲノム・遺伝子解析研究 F. ヒト幹細胞研究 G. 遺伝子治療 H. 幹細胞治療 I. その他（ ）	
3 厚生労働省未承認の試薬・機器・その他の使用：	する	<input type="checkbox"/> しない
4 課題名：	「医学生が受ける製薬企業からの利益供与の現状に関する多施設横断研究」への協力	
5 主任研究者：	所属 分子生物学 1	職 教授 氏名 濃野 勉
6 分担研究者：	所属	職 氏名
	なし	
7 研究等の概要：	医学教育の現場での医学生と製薬企業との関係についての無記名アンケート調査が北海道大学病院、卒後臨床研修センターの宮田靖志によって行われる。その研究へ協力するために、本学の 5 学年と 6 学年を対象に、無記名のアンケート調査を実施する。この集計結果を分析することにより、臨床実習を通しての学生に対する製薬企業からの利益供与の現状を明らかにし、今後の医学教育改善へ向けての基礎資料とすることができる。 (これは共同研究ではなく、多施設横断研究への協力のみであり、それゆえ研究実施計画書・説明文書・アンケート用紙は北海道大学で用意されたものをそのまま使用する)	
8 研究等の対象、実施場所、実施期間：	本学の学生（新 5 学年約 100 名、新 6 学年約 130 名）で、平成 24 年 3 月 30 日の学年ガイダンス後の時間（約 10 分間）を利用して、説明書とアンケートを配布し、その場で回収する。本学で集計後、北海道大学病院、宮田靖志へアンケートを送付する。	

- 注意事項
1. 申請書、研究実施計画書を 2 部添付してください。
 2. 研究実施計画書は、別添の「研究実施計画書作成要領」に従って作成のうえ、本申請書に添付して提出してください。参考資料は必要最小限にし、必ずページ番号を付ける。他の機関で作成した書類をそのまま用いることは、原則として不可。
 3. ※印は記入しないでください。

9 研究等における医学倫理的配慮について ((1)~(3)は必ず記入のこと)

(1) 研究等の対象とする個人の人権擁護

無記名（連結不能匿名化）のアンケート調査であり、個人情報保護される。
回答は15項目で、「はい」か「いいえ」で回答するのみで、負担は軽い。

(2) 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

説明文書を配布し、アンケートに回答してもらうことで、同意とみなす。
アンケート実施時に本学での問い合わせ先（利益相反委員会）を学生に伝達する。

(3) 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

参加してもしなくても不利益はないことが説明文書に明記されている。
アンケートは無記名であり、個人情報が漏洩することはない。

(4) そ の 他

この作業に関する利益相反はない。
用紙の準備、送付は北海道大学の経費で行われる。

対象学生へのアンケート配布と回収への協力を依頼されたのみであり、他の目的で流用することはない。